

勇往邁進 Step by Step 78th

大阪市立柴島中学校第2学年
2024年10月31日発行

心一つにした柴中フェスタ文化発表の部

今年はどんな劇にしようか・・・と実行委員でたくさん話し合った夏休み。そこから少しずつアイディアを出し合って形になっていった脚本。そんなとき、音楽科の徳門先生から「教科書にこんな合唱曲ありますよ。」と合唱曲『大切なもの』があることを教えてもらいました。歌詞を見たところ、なんと劇の内容にぴったり合うものでした。2年生の劇が合唱曲『大切なもの』に出会った瞬間でした。劇の題名も『大切なもの』とし、さらに脚本を修正していきました。

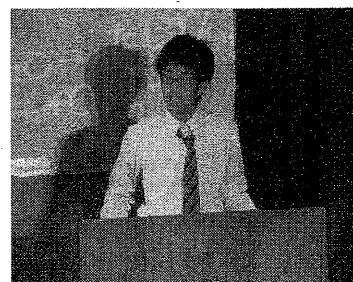
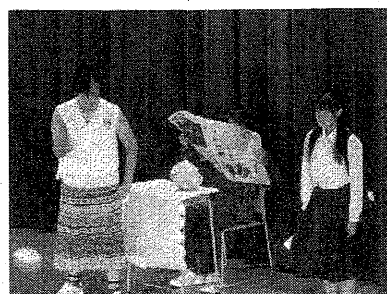
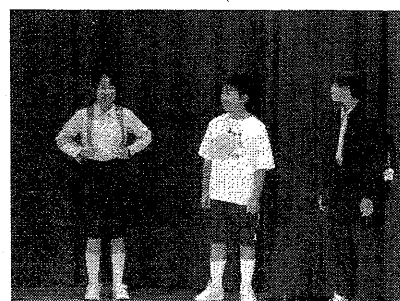


スポーツ発表の部が終わったとたんすぐに文化発表の部の取り組みが始まりました。大道具や小道具、音響や照明の人たちは、劇に必要な道具をそろえ、舞台に臨場感を持たせるために工夫し、制作していきました。役者は読み合わせから力が入り、練習を重ねるたびに演技力をつけていきました。昨年の柴中フェスタで劇をした経験が活かされてるなと感心しました。

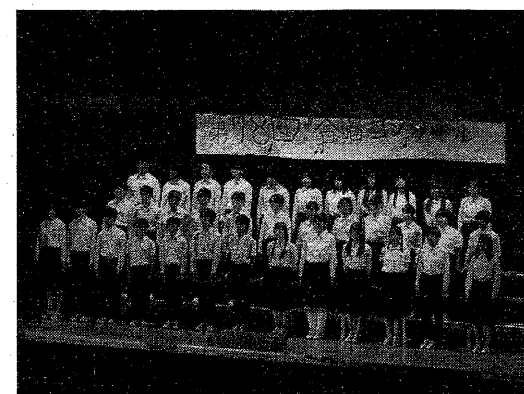
初め舞台で通し練習をしたとき、53分かかった劇でしたが、リハーサル時には41分と、幕間のスピードは回を重ねるごとに早くなりました。照明の不具合も話し合ってしっかり調整しました。

このように、柴中フェスタ文化発表の部までの取り組みはひと月もなかったですが、実行委員を中心に練習計画を立て、その日の振り返りをし、みんなよく頑張りました。反省点がありますが、改善しながら、また次の学年の取り組みに活かしていきたいと思います。

展示作品も見ごたえのあるものばかりでしたよ。



一、空にひかる星を 君とかえれた夜
あの日も 今日のような風が吹いていた
あれから いつもの季節こえて 時を過ぎ
それでも あの想いを ずっと忘れることはない
大切なものに 気づかないばかりだった
今 胸の中にある あたにかい この気持ち
二、くじけそうな時は 涙をこらえて
あの日 歌っていた歌を思い出す
がんばれ 負けないで そんな声が聞こえてくる
ほんとに 強い気持ち やさしさを教えてくれた
いつか会えたなら ありがとうって言いたい
遠く離れてる君に がんばる ばくがいと
大切なものに 気づかないばかりだった
ひとりきりじゃないこと 君が教えてくれた
大切なものを……



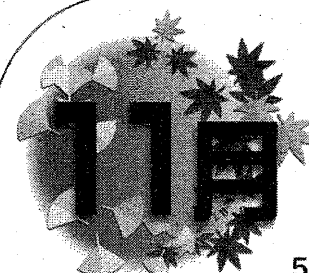
ゆめ風プロジェクト

柴島中学校では、毎年2年生で福祉体験学習（ゆめ風プロジェクト）を行っています。

目的は、障がいのある方々からのお話を聞き、みなさんとの交流を通して、障がいに伴う心身の変化や生活を知ること。また、地域に暮らす人々の日常生活の課題に目を向け、自分たちができることを考えて動けるようになることです。

具体的には、話し合いを重ね、関係を築き、最後の時間は、車いすに乗っている方や目の見えない方を手引きして、階段を下りて体育館までお連れするというものです。

障がいについてしっかり学び、地域の一員として行動できるようしっかり取り組みましょう。



2年生の11月 主な行事

1日(金) 進路保護者説明会 16:00～ 多目的室

5日(火) 生徒会・学級役員認証式 各委員会

5日(火)・6日(水)・8日(金) ゆめ風プロジェクト

13日(水) 授業:45分×4限 午後:準備

(東淀川区人権教育実践交流会のため)

15日(金) お弁当が必要です(給食の提供がありません)

18日(月)・25日(月) KTあり 19日(火) 45分×6限

20日(水) 生徒議会 21日(木) 特別教室ワックスがけ

22日(金) 5・6限 防災訓練

25日(月) ノーチャイムデー 各委員会(12月分)

27日(水) 期末テスト 社・国

28日(木) 期末テスト 数・音・保体

29日(金) 期末テスト 理・英

